

技能・形態・時間	文法(語順) 個人→ペア確認 3分
この帯のねらい	先生が板書したバラバラの語(5～7語)を、正しい語順の1文にノートへ最速で組み立てる。毎日1文の整序が、語順の直感を作る——JUMBLE(投影版)の紙とノートで回せる毎日版。

やり方 毎回この流れ(先生の英語の合図で始まる)

1

Look at the words on the board. Ready?

先生がバラバラの語を板書(例: to / went / yesterday / I / the park)

2

Build the sentence in your notebook. Go!

正しい語順の1文をノートに書く(書けたら顔を上げる)

3

Check with your partner. Same? Different?

ペアで見せ合い、ちがったら根拠を言い合う

4

Say it together, three times!

正解を全員で3回音読して体に入れる

ルール

・辞書・教科書は見ない(頭の中の語順ルールで勝負)

・書けたら顔を上げて先生に合図(挙手より静かで速い)

・ペアと答えがちがったら「なぜその順か」を日本語で説明してよい

きろく やるたびに記録しよう(のびていく自分が見える)

回	日付	組み立てタイム	ひとこと(できたこと・次の目標)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

☆レベルアップ！ 慣れてきたら「1語よけいな語入り」(不要語を見抜く)や「2文連続」に。今週の文法の語順(不定詞・関係代名詞など)を混ぜると、単元の予習・復習が帯に乗る。

先生へ(この帯活動の運用)

整序は語順感覚をきたえる最小単位のトレーニングで、入試の定番でもある。板書は前日の本文や今週の文法から1文取るだけ——教材準備ほぼゼロ。ペア確認の「なぜその順か」の説明が、文法用語を使わない文法談義になる。投影版JUMBLE (Premium)を使えば板書も不要。